

3月手賀沼探鳥会

日時 2017.1.12 9:00~12:05

晴 微風 8℃~11℃

朝の天気予報の「絶好のお出掛け日和」通り、穏やかな探鳥会になりました。

最初の北千葉第二機場は、ノスリ、ハヤブサが“お出掛け中”で見られず、水面でもコガモが数羽。早々にヒドリ橋方向へ、温かい遊歩道で枯れ葦原でオオジュリン、樹木上でカシラダカを楽しむ。ヒドリ橋では、河口横のワンド内で、なんとヨシゴイ！さらにその傍らをクイナが行き来するというサプライズが発生。越冬个体か？シャッター音が続きスコープも総動員で皆さん大興奮していました。96 鉄塔にハヤブサもやって来てこちらは初参加の方に大サービス。橋下にはバンもカイツブリと混ざって健在でした。予定時間はとうにオーバー気味になっていました。

道の駅でのトイレ休憩後、ハス群生地に立ち寄り、様子見すると、ホシハジロが 10 数羽ひと休み然と浮かび、マガモ、コガモは若干で、オオバンが伸び伸びと動き回っていました。次いでお立ち台に向かう途中、車内から、電柱の頂きに止まるノスリ、チョウゲンボウに連続して遭遇する強運に恵まれました。

お立ち台に到着の時点で 11 時 20 分、沼面を懸命に探鳥するがユリカモメ、カンムリカイツブリが散見できる程度、諦めかけたところで沖の杭上に待望のミサゴを認め、ほっとしました。

先月に比べ、一気に寂しくなった手賀沼でしたが、ヨシゴイとの出会いという稀有な探鳥会になったのは、参加の皆さんの日頃の心掛けによるものと思われまます。

<認めた鳥>コブハクチョウ、オカヨシガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、ホシハジロ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、ハジロカイツブリ、キジバト、カワウ、ヨシゴイ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、クイナ、バン、オオバン、ユリカモメ、セグロカモメ、ミサゴ、トビ、ノスリ、カワセミ、コゲラ、チョウゲンボウ、ハヤブサ、モズ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒバリ、ヒヨドリ、ムクドリ、アカハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン 計 45 種 番外 カワラバト

<参加者> 計 36 名 (報告 ; 松本勝英)